

庄内地区だより

平成30年12月号

みんなで作る 住みよいまち 庄内

町名	世帯数	男	女	人口
乙房町	1,323	1,320	1,478	2,798
関之尾町	436	384	481	865
庄内町	1,003	957	1,160	2,117
菓子野町	835	894	981	1,875
合計	3,597	3,555	4,100	7,655

《今月の主な行事予定》

- 5日（水）民児協定例会 9:30
- 6日（木）運営委員会 館長会 9:30
- 7日（金）高齢者クラブ会長会 9:30
- 9日（日）庄内川一周YOU遊駅伝大会 9:00
- 12日（水）高齢者民謡教室 13:30
- 14日（金）高齢者書道教室 9:00
- 21日（金）高齢者書道教室 9:00
- 21日（金）体育施設利用者調整会議 19:45
- 26日（水）高齢者民謡教室 13:30
- H31/1/4（金）成人式（庄内中学校） 9:30



※毎週月曜日は福祉相談日 10時～15時

《庄内地区PTA研究大会を開催》

庄内地区PTA連絡協議会（会長：赤池智和 菓子野小PTA会長）は、11月14日（水）に【子どもから頼りにされるおとなとして、できることを出し合い、許しあい、励ましあい、支え合い、絆を深めあえるPTA活動を推進しよう】をテーマに研究大会を開催しました。

記念講演では、「周りへの感謝と今を一生懸命に生きる」と題して、柳田哲志（UMKテレビ宮崎アナウンサー）が、仕事中に頸髄損傷で四肢体感麻痺の重度身体障害者（1級）と



なりながらも、懸命なりハビリ生活で車いすを動かせるまでに回復する過程を話され、いまだに、身体的不自由はあるものの「ちょっとしたプラスの言葉が生きる光と希望になる」「ありがたいの反対は当たり前」「身体は不自由であるが、不幸ではない」「自分の力で前を向いて歩いて行く」など、参加した167名のPTA会員に「生き方」について熱く語り掛けられました。

《第33回 庄内ふるさと祭り 開催》

庄内ふるさと祭り（主催：庄内ふるさと祭り実行委員会 森山浩平実行委員長）は、11月3日（土）、11月4日（日）に庄内小体育館及び庄内地区体育館で開催されました。

バザーでは2,477点の寄贈をいただき、大勢の人で賑わいました。売上金388,850円は地域福祉やボランティア活動の資金として活用されます。また、イベント会場でお願ひした市赤十字奉仕団庄内分団（山下和代団長）による共同募金は、23,723円が集まり、市共同募金委員会へ納めました。

作品展示会では保育園、幼稚園、小・中学生の作品や地域の方々の書道、絵画、写真、手芸等の力作が展示され、3日、4日の2日間で953人（昨年：859人）が訪れました。

5日のイベントでは午前の部で保育園、幼稚園のマーチングやリズム、小学校の民俗芸能伝承活動の発表や中学校吹奏楽部の演奏があり、午後の部では「公民館対抗歌合戦」に各自治公民館からの代表20名（組）が熱唱されました。

また、3小学校対抗「長縄飛び」大会や庄内中3年生よる「ダンスパフォーマンス」、「お楽しみ抽選会」等もあり、多彩なイベントが開催され、終日、多くの観覧者で盛り上がりました。



バザー



木工体験教室



庄内中俳句九選



庄内中吹奏楽部



幼稚園・保育園のマーチング・リズム



菓子野小俵踊り



庄内小夫婦踊り



乙房小奴踊り



なお、公民館対抗歌合戦の成績は、次のとおりでした。
 公民館対抗の部 優勝：東区 準優勝：千草 3位：乙房
 個人の部 優勝：橋本 由佳さん（東区・写真）
 準優勝：佐藤 由太郎さん（東区）
 3位：原田 時美さん（千草）

《山頭火の句碑を訪ねて～人吉 方面～》

庄内地区公民館主催のライフセミナー「山頭火の句碑を訪ねて～人吉・えびの方面～」は、11月14日（水）に開催し、27名が参加しました。

庄内地区に、初めての文学碑として昨年5月7日に市消防団庄内分団詰所（町区）に建立された種田山頭火の「あかつきの高千穂は雲かげもなくて」を記念して開催したもので、昨年の志布志方面に続いて、今回は、山頭火の足跡を訪ねて高崎1基、人吉13基、えびの1基を巡りました。



人吉駅前では「焼き捨てて日記の灰のこれだけか」の句碑の前で「人吉・球磨山頭火の会」の早川会長の説明を受け、参加者は熱心に聞き入っていました。